

## 「地域に密着した災害復旧の今と未来」に関するシンポジウム

(社)土木学会建設マネジメント委員会(委員長:小澤一雅)では、これからのよりよきインフラ整備・維持管理・運営事業の推進に寄与できることを狙いとして、そのマネジメント問題に関する現状の問題点と今後改善していく方向性について検討する活動を続けております。その一環として、それぞれの地方における課題に対し、議論の場を設ける活動として地域シンポジウムを開催しております。本シンポジウムは、平成24年九州北部豪雨災害における建設業者の災害対応、役割についてクローズアップし、九州地方における災害復旧の課題と方向性について議論する場として計画するものです。

1. 主催： (社)土木学会建設マネジメント委員会
2. 共催： 国立大学法人 九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター  
国立大学法人 九州大学西部地区自然災害資料センター
3. 後援： 国土交通省九州地方整備局、(一社)九州地方計画協会
4. 開催日： 平成25年12月5日(木)(受付開始:12:30~)
5. 会場： エルガーラホール7F中ホール(福岡県福岡市中央区天神1-4-2)
6. 定員： 180名(先着順) \*申込みは(社)土木学会HPから
7. 参加費： 1000円 \*土木学会認定CPDプログラム(JSCE13-0687) 単位数:3.0単位  
CPDS単位取得の受講証明書も発行します。
8. 申込締切日：平成25年11月22日(金)
9. プログラム
  - 13:30 <開会挨拶> 土木学会建設マネジメント委員会 副委員長 田村 哲
  - 13:45 <基調報告> 地域貢献としての地場建設業者の災害対応について  
九州共立大学総合研究所所長 牧角 龍憲  
(土木学会建設マネジメント委員会・地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会委員長)
  - 14:15 <事例報告> 大規模災害時の各地域における災害復旧に向けての活動
    - 事例:1 福岡県八女地域における災害復旧に向けての活動  
福岡県土木組合連合会八女支部代表 酒井 徳弥 (株)酒井組代表取締役
    - 事例:2 熊本県阿蘇地域における災害復旧に向けての活動  
熊本県建設業協会阿蘇支部代表 内田 知行 (株)肥後建設社代表取締役
    - 事例:3 大分県竹田地域における災害復旧に向けての活動  
大分県建設業協会竹田支部代表 友岡 孝幸 (株)友岡建設代表取締役
  - 15:25 <休憩>
  - 15:40 <パネルディスカッション>  
「災害復旧に貢献する地域の人々 -現状と今後のあり方-」  
コーディネーター  
九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター長 塚原 健一  
パネラー  
九州共立大学総合研究所所長 牧角 龍憲  
福岡県土木組合連合会八女支部代表 酒井 徳弥  
熊本県建設業協会阿蘇支部代表 内田 知行  
大分県建設業協会竹田支部代表 友岡 孝幸  
国土交通省九州地方整備局 総括防災調整官 大塚 強史
  - 16:55 <閉会挨拶> シンポジウム実行委員会幹事長 松崎 成伸

※プログラム内容は、発表者の都合等により変更する場合があります。